

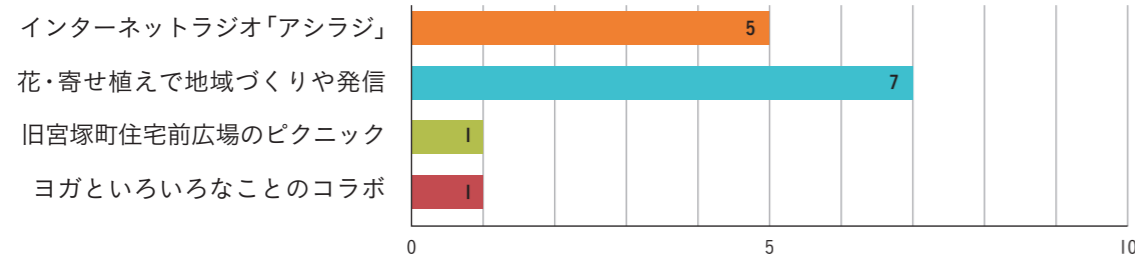
MIYAZUKA PROJECT NEWS LETTER

アンケート

今日のトークセッションでいちばん印象に残ったことは？

- 等身大 +1 mm ライバルは自分自身 自分のやりたいことを言葉に出して宣言する 人の評価ではなく今の自分を超越
- 期限を課す あきらめないこと！ 自分の考えていることを深めていく、落とし込んでいく

今日のワークで印象に残ったことは？



第5回ワークショップのご案内

「旧宮塚町住宅について」と来年の予定の発表(芦屋市から)
小さなフェアウエルティーパーティー(持ち寄りスイーツとお茶で)

日時 12月14日(金) 13:00～・19:00～
会場 男女共同参画センター(公光町分庁舎)
テーマ ポスターでプラン発表会

次回までの宿題

今日コメントをもらった「PLANNING SHEET」に基づいてポスターを制作してくる。
他のメンバーと合同で作っても、協力を得てもOK。

9月28日から始まったワークショップも次回が最終回です。
みなさん、ラストスパート、頑張りましょう！

来年3月まで、旧宮塚町住宅とあなたの「これから」を創るワークショップと相談会が開かれます。



ワークショップ開催日とテーマ

第1回 9/28 金
あなたのしたいことを再確認しよう! 済

第2回 10/19 金
あなたが求められていることはなに? 済

第3回 11/8 木
気になるケースをリサーチしよう! 済

第4回 11/30 金
どうすればできるかを考えよう! 済

第5回 12/14 金
自分の「これからプラン」を発表しよう!

2019年 1月～3月 相談会(日時未定)

ワークショップの参加申込は締め切りました。

お問合せ/芦屋市役所男女共同参画推進課 芦屋市公光町5-8 TEL. 0797-38-2518



Vol.4
第4回ワークショップ

【開催日】
2018年11月30日(金)
・昼の部13:00～
・夜の部19:00～

【参加者】
・昼の部:10名
・夜の部:11名

70余年にわたり、市営住宅として役割を果たしてきた「旧宮塚町住宅」が、2019年春、芦屋市活性化の拠点として生まれ変わります。
「MIYAZUKA♥PROJECT」は、その活用を含んだ市民活躍のための連続ワークショップです。

11月30日に開かれた第4回のワークショップでは、「できないことをできるようにする」をテーマに、ゲストを迎えて、壁を乗り越える方法や考え方についてのトークセッションを聴いたのち、各自のプランを発表しました。

1 ゲストを迎えるトークセッション

テーブルコーディネーターの岡田慶子さんをゲストに迎えて、岡田さんが経験した数々の壁の乗り越え方を、インタビュースタイルで聴きました。



岡田慶子（おかだけいこ）さん

「日々の食卓やおもてなしのティータイムを、心まで美味しくする！」をコンセプトに活躍する芦屋市在住のテーブルコーディネーター。2014年の初応募から5年連続でコンテスト入賞を果たす。現在は、調理機器のセールスプロモーターとテーブルコーディネーターを両立させながら、自宅でレッスンを開き、人気を博している。

1. 学んで乗り越える

カナダへのワーキングホリデーで「食」の魅力とチカラを知り、帰国後カフェの店長となった岡田さんは、店を出すスイーツやフードが店の器と合っていないことに気がきます。でもどうすればいいのか分からない。そこで岡田さんの取った方法は、新聞に広告が出ていた「なんとなくピンときた」テーブルコーディネートスクールに入り、学ぶことでした。

2. 主張して乗り越える

スクールで学ぶことで器とフードの関係が分かってきた岡田さんは、カフェの運営会社に、「こういう器やインテリアを入れてください」と主張します。会社は岡田さんの主張に納得して、必要な器やインテリアを導入してくれました。

3. 転職して乗り越える

やがて岡田さんはテーブルコーディネートの世界をもっと突き詰めたくなりました。しかしそのためにはカフェの店長という職業は忙し過ぎます。そこで岡田さんは、「好きな

曜日にしっかり休みが取れる職場」への転職を試みました。おかげで今までより自由に回数も多くレッスンや展覧会に行けるようになり、技術や知識が格段に上がりました。

4. チャレンジして乗り越える

腕を上げた岡田さんは、自分の力を試すために、コンテストに挑戦し、入賞を目指します。結果は、初めて応募したコンテストから5年間の連続入賞を果たし、テーブルコーディネーターとしての評価と地歩を固めることができました。



5. 引っ越しして乗り越える

コンテスト常勝者になった岡田さんが次に目指したのは「テーブルコーディネートの真の魅力を人に伝えること、教えること」でした。レンタル会場でレッスンを始めましたが、結果は失敗。会場を借りたことで発生する大きな費用と手間が要因でした。そこで岡田さんは自宅レッスンができる住居に引っ越しすることを決意。期限を自分に課して理想的な住まいを見つけ、現在は快適なレッスン環境を得て、生徒数を拡大中です。



岡田さんからのアドバイス～壁を乗り越えるための5つのコツ～

- ①自分の軸（テーマ）をしっかり決める。
迷った時には軸から外れない道を選ぶ。
- ②小さな目標と課題を一つずつクリアする。
- ③常に自分に種まきを続ける。
- ④自分のやりたいことを言葉に出して宣言する。
周囲の人にどんどん話す。
- ⑤「等身大の自分+1mm」を目指して頑張る。



メモを取りながら聴こう！
岡田さんの話を聴く時に、A3サイズのコピー用紙を4つに折って、できた4つの窓ごとに「すごい！」「真似したい」「ここは苦手」「聞きたい」に分けて、メモを取りながら聴きました。

2 プランニングシート・ウォッチング

●教室・レッスン ●趣味や関心事の企画 ●まちや人と交わる機会や場をつくる企画 の3グループに分かれて座ったあと、前回の宿題になっていたプランニングシートを机上に置いてから、他のメンバーのプランニングシートをウォッチングしました。その時に、感想やメッセージ、提案などを付箋に書き、それを各プランニングシートに貼り付けながら見回りました。



3 コメントの確認と発表

自分のプランニングシートに付けられたコメントや質問の内容を確認し、グループ内で話し合った後に、グループごとに出てきたプランを発表しました。

昼の部の発表



●教室・レッスンチーム
まちの小さな学校／大人の習い事など



●趣味や関心事チーム
散歩塾／老ペット介護サービス／芦屋のオシャレな人の写真集 など



●交わりの場づくりチーム
絵本カフェ／おもてなしサロン芦屋 など

夜の部の発表



●教室・レッスンチーム
ヨガ教室／アロマ教室／薬膳教室 など



●趣味や関心事チーム
インターネットラジオ局「アシラジ」開設／寄せ植えをまちいっぱいになど



●交流の場づくりチーム
月イチ忌野清志郎喫茶店／ヨドコウ迎賓館で満月ディナー／社会課題を調理する「フライパン」活動 など